

## 会 議 録

会 議 の 名 称	第2回一宮生活圏の拠点づくり検討委員会	
開 催 日 時	平成28年11月29日（火）14時00分～15時30分	
開 催 場 所	一宮市民局 2階 第3・4会議室	
議長（委員長・会長）氏 名	小林 國男	
委 員 氏 名	（出席者） 小林國男、勝部久和、栗山利也、大上正文、梶浦廣人、 稲垣幸祐、朽尾隆治、薄木加代子、宮辻明美、川戸恵子、 田路麻耶	（欠席者） 可藤和成、上山まさる
事 務 氏 名	穴粟市 企画総務部：中村部長、世良次長 一宮市民局：榎谷局長、井上副局長、大谷まちづくり推進課副課長 地域創生課：山本課長、原係長、前田主査、前平主査	
傍 聴 人 数	0名	
会議の公開・非公開の区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開・非公開	（非公開の理由）
決 定 事 項	（議題及び決定事項） 1）生活圏の拠点づくりについて 前回のご意見等に対する市の考え方について 先進事例紹介 生活圏の拠点の機能について 2）先進地視察について 3）その他	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	別紙のとおり	
議 事 録 の 確 認 （記名押印）	（委員長等） _____	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
委員長	1. 開会  2. あいさつ こんにちは。寒い時期がやってきましたが、お集まりいただきありがとうございます。生活圏の拠点づくりについて、十分に議論いただきたく思います。それでは、第2回検討委員会を始めます。
事務局	3. 議事 1) 生活圏の拠点づくりについて 前回のご意見等に対する市の考え方について(事務局より説明)
委員	行政組織として、議会の承認を経て予算がつきます。一宮管内だけの問題ではないので検討委員会の意見は議会にも報告する必要があると思います。
事務局	本検討委員会で頂いた意見は、一宮生活圏の拠点づくり計画に反映させていただきます。策定した計画を市議会に報告し、必要な予算措置を行っていきます。
委員	一宮北部3小学校の跡地利用など、市は考えておられないのでしょうか。北部の拠点づくりについても同時に考えていただきたい。
事務局	北部3小学校については、地域の合意を前提に、施設の無償貸与など企業誘致を進めており、積極的に企業を受け入れ雇用の創出につなげていきたいと考えております。
事務局	先進事例紹介(事務局より説明)
委員	事例において収支の内訳を教えてください。先進事例は行政と民間が一体となった取り組みです。生活圏の拠点づくりの中で、どこまでの取り組みを考えておられるのでしょうか。
事務局	収支の内訳は調べてみます。
事務局	小売店など生活に必要なものがこの地域から無くなっていく中で、他の地域

	<p>では住民主体の活動により克服している事例があります。今後、この地域において、官民一体となって誰が何を取り組むかについては本委員会で議論していただきたいと思います。</p>
委員	<p>事例のような取組では、売上 1.5 億円とありますが、今ある A コープと共存できなくてはならないと思います。小売店で儲けにならないと引き上げられるのは、まずはコンビニですが、三方と神戸にある A コープはどれくらいの売上でしょうか。農協が影響を受けるようでは困ると思います。拠点づくりにおいても地域の人々がどこに価値を見出すのかを考え、残していかないといけないと思います。一宮は南北に長い地域でもあり、神戸のみではなく、繁盛、三方、下三方も考えていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>生活圏の拠点としては、市民局を中心に考えることになりましたが、本委員会とは別に家原遺跡を中心とした北部の活性化も検討していきます。</p>
事務局	<p>北部地域では、例えば繁盛の地域づくりの取り組みなど、地域それぞれで取り組んでおり、地域と行政、北部と南部と一緒に結びつき連携していくことが重要であると思います。</p>
事務局	<p>事例は官民一体となった先進的な事例を紹介させていただきましたが、この地域の課題とは異なるものです。事例を参考にいただき、この地域の課題に対しては、市民とともに一緒に議論し解決したいと考えています。</p>
委員長	<p>市民サービスを集約化したいという中で、事例は参考としていただきたい。市民局周辺の地域に機能を集めていくのか、建物に集約するのかという選択はあると思います。</p>
委員	<p>この地域は、1 キロ圏内に農協、学校や金融機関など生活に必要な機能が揃っており、集約化する必要はないのではないかと思います。一宮ではイベント会場が無いことから文化会館のようなホールを備えた施設があると良いと思います。</p>
委員	<p>市民局やセンターいちのみやは老朽化が進んでおり、建替えを検討する中で、市民にとってどういった機能を持たせるべきか検討しようということではないでしょうか。</p>
事務局	<p>生活圏の拠点の機能について</p>

委員	<p>拠点施設機能のイメージ図が第1回委員会での説明と違う気がします。このイメージ図は公共施設の集約の印象が強く、インフラを削減するのが目的ですか。</p>
事務局	<p>点在しているサービスを1箇所に集約すれば便利さも向上しますので、結果として面積が減ることになるかもしれませんが、市民の利便性を向上させようということを考えています。</p>
委員	<p>人口ビジョンの中で掲げられている2060年宍粟市人口の目標3万3千人の達成につながるのですか。当初は一宮町全体がまとまるような大きな話だと思っていました。</p>
事務局	<p>市民局整備が地域創生につながるかどうかというご意見をいただいたと思います。イメージ図の中の市民協働センター機能のプラスの部分重要だと考えています。市民局は単に行政の機能だけではなく、コーヒーを飲んだり軽く食事もとれるような空間を創出し交流の相乗効果を生み、市民の憩いの場としての役割も果たすと考えられます。そのような賑わいのある状況を市外の方が見て、良い地域だと外からも感じてもらえればと思います。また、1キロ以内に施設が揃っているといっても、国道沿いの歩道整備は必要ではないかと考えており、検討委員会の意見として国へ働きかけるなどしていきたいと思います。さらに、人の動線については、例えば三方からバスで市民局まで来た方が、農協に行く時、高齢者でも安心して行けるかといった視点でも市民局のあり方を考えていただけたらと思います。</p>
委員	<p>まずは、市民局をどうするかを考えた方がいいのではないのでしょうか。地域全体のことを考えるとまとまらない気がします。</p>
事務局	<p>地域全体のことに目を向けると、例えば市民局の建物の中に農協が入れないかという話の中で、農協は、なんとか支所を維持していく方向性を考えておられるようですが、金融の支所には最低3人の職員を配置しなければならないとのこと。考える範囲をあまりにも広げすぎるとまとまりにくいのは、そのとおりですが、生活圏についてのご意見も幅広くいただきたいと思います。</p>
委員長	<p>市民局、センターいちのみや、一宮保健福祉センターを集約するという話ですが、女性の委員の方々はどう考えておられますか。</p>
委員	<p>拠点施設機能のイメージ図は、分かりやすく意見が言いやすいです。やはり</p>

	<p>集約化した方が便利になると思います。</p>
委員	<p>センターいちのみやは場所が不便で、国道沿いにあると便利になります。ただ、センターいちのみやのようなホールも作られるのですか。心配です。</p>
委員	<p>子育て世代は移動が大変なので、なるべく1つの場所にまとめるほうが良いと思います。</p>
委員	<p>センターいちのみやは坂が上がりにくいので、ホール機能があったらよいと思います。できればセンターいちのみやと同様のホールが必要です。検討よろしくをお願いします。</p>
委員	<p>宍粟市防災センターは、よく利用されていて、予約でいっぱいです。一宮ではセンターいちのみやしかなかったりありません。市民局で部屋を借りられれば良いと思います。</p>
事務局	<p>センターいちのみやの機能は同程度のものを考えています。</p>
委員	<p>市民局にバスターミナルを作ってください、全てのバスが乗り降りできるようにしていただきたい。</p>
委員長	<p>国道を横断しなくてもいいようにしていただきたいですね。</p>
事務局	<p>本日の神戸新聞でバスの年間利用者数が目標に届かなかった記事が出ていましたが、バスを利用するという雰囲気づくりも重要です。</p>
委員	<p>神戸のAコープは国道から入ったところにあり、利用客は少ないが、国道沿いのマックスバリュは利用客が多いようです。じっくりと立派な拠点を建てる必要があります。ただ、市民局の敷地は、土地が狭いように思います。</p>
委員	<p>駐車場として車が200台は止められるスペースが必要だと思います。</p>
委員	<p>農協ならスペースもあるので農協へ市民局が入ることはできないのでしょうか。</p>
委員	<p>農協の駐車場は借地になっており、敷地も狭いと思います。</p>

委員	拠点は今の市民局を考えておられますか。
事務局	市民局を考えています。敷地の中でどの程度の規模の建物・駐車場が配置できるかシュミレーションしてみます。また、県の急傾斜地崩壊対策事業が市民局裏は実施されていませんが、拠点整備により工事が進むよう要望していきたいと思います。
委員	一宮保健福祉センター機能について、北部でも事務的な部分ができるように考えてもらえないでしょうか。
委員長	三方町出張所は今後どうされる予定ですか。
事務局	住民票の交付など窓口業務のほか、地域の相談窓口にもなっており、家原遺跡を中心とした活性化を検討する中で出張所も地域の交流拠点として検討していきたいと思います。
事務局	2) 先進地視察について(事務局より説明) 視察場所：岡山県新見市哲西町「きらめき広場・哲西」 視察の日程については、調整して後日案内
副委員長	【閉会】あいさつ 的を絞った議論ができたのではないかと思います。個人的には、災害時に行政機能を活かせる施設にする必要があると思いますので、今後は施設の防災面も併せて検討いただけたら良いと思います。次回は視察になりますが、またよろしく願いいたします。